

大鹿村中央構造線博物館たより 125号



2019年10月発行

TEL:(0265)39-2205
staff69@mtl-muse.com

安康露頭入口に看板を新設しました！

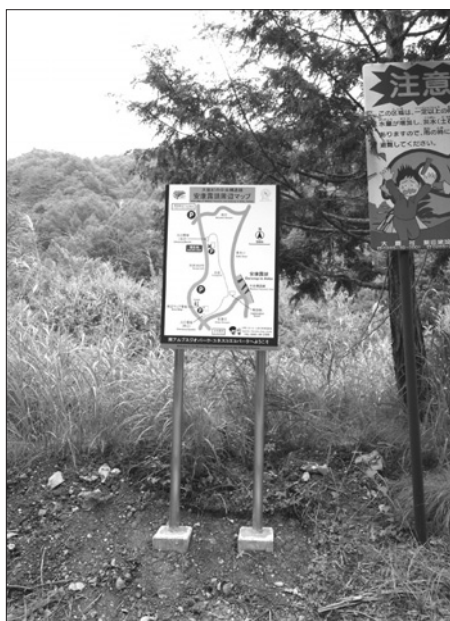


写真1

北側(博物館側)入口新設看板

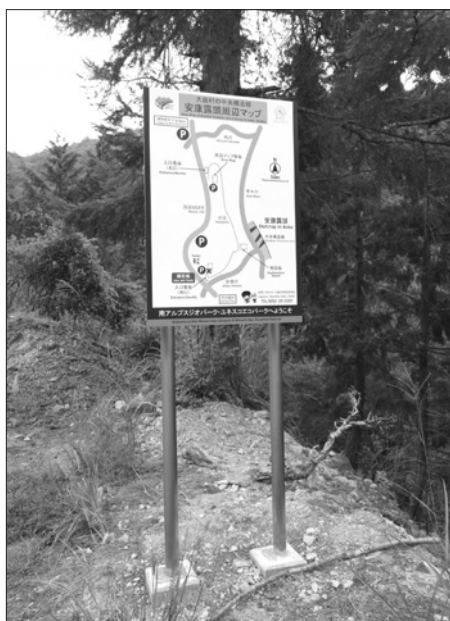


写真2

南側(地蔵峠側)入口新設看板

安康露頭周辺の歩道は、昨年秋の大雨で荒れてしまい、国道から露頭までの道のりがわかりにくい、迷いそうだとの苦情をいただくようになってしまっています。そこで、対策の一つとして、2箇所ある入口の両方に露頭周辺マップ看板を設置しました(写真1, 2)。

看板の作成にあたり、地域おこし協力隊の中村周子さん(ネジさん)、中村勝也さん(ハルさん)に多大なご協力をいただきました。お二人の協力隊としてのミッションは、地域資源を活かす活動であります。中央構造線の露頭も地域資源の一つであるということで、看板のデザイン制作から、設置場所の検討、安全なルート選定まで、多岐に渡って携わっていただきました。

また、実際に看板制作と設置をしていただいた看板業者さんにも丁寧に対応くださりました。昨年大雨のときに看板の足元がえぐれて河岸に倒れてしまっていた看板を引き上げてくださり、立て直してくださりました。さらに、来年度のジオパーク再審査を見据えて、南アルプス(中央構造線エリア)ジオパークの統一デザイン規格に出来るだけ合わせたデザインに、看板表面を貼りかえていただく予定です(写真3)。この博物館たよりが発行になる頃には、安康露頭の全ての看板がリニューアルされている予定です。

安康露頭は、奇酷な立地のため、維持管理していくのに思わぬ労力がかかる部分もありますが、引き続き歩道の整備を進め、より安全に見学ができるように改善していきたいと思っています。(宮崎)



写真3

倒れていた看板も復活